



株式会社オプトラ
2021年12月期
第3四半期決算説明会資料

2021年11月10日

I. 2021年12月期3Q 決算の概要	P 3
II. マーケット動向	P 10



I . 2021年12月期3Q 決算の概要

1. 決算ハイライト（2021年 3Q累計）
2. 売上高内訳推移（四半期毎）
3. 売上総利益・営業利益（四半期毎）
4. 受注高（四半期毎）
5. 連結貸借対照表（2021年9月末）
6. 業績見通し

1 決算ハイライト (2021年 3Q累計)



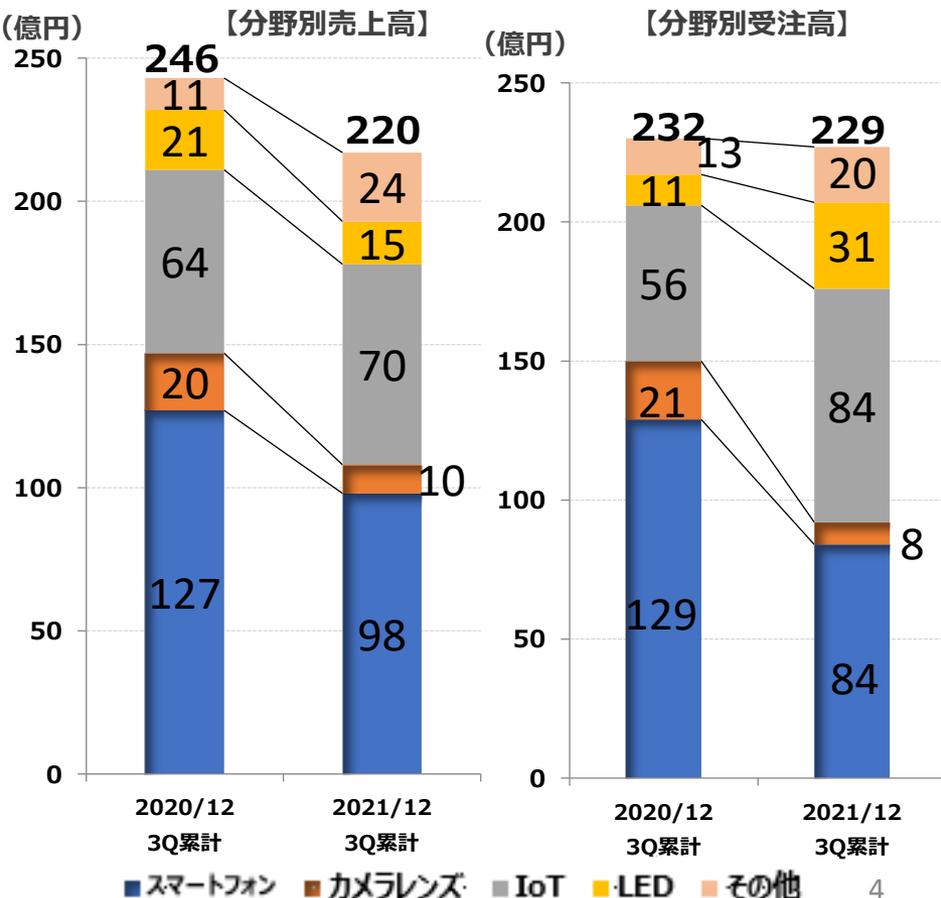
- 2021年 3Q累計の売上高は、前年同期比10.7%減少し、220億円。
- 売上総利益は新型装置売上の貢献により、ほぼ前年同期比水準を確保。販管費は前年比増であるが、ほぼ計画通りに推移。出資金の一部売却に伴う、特別利益8億円計上により、当期純利益は増益。
- 受注高は、世界的半導体不足やコロナ禍により顧客の生産/新機種開発活動への影響が続いたため、前年同期比1.4%減少し、229億円。スマートフォンやLEDは回復の兆しがあり、年末に向けての回復に期待。
- 3Qは、エッチング装置の実用化や、新規大手取引先からALD装置受注獲得等、研究開発活動による成果を発揮。

【業績比較】

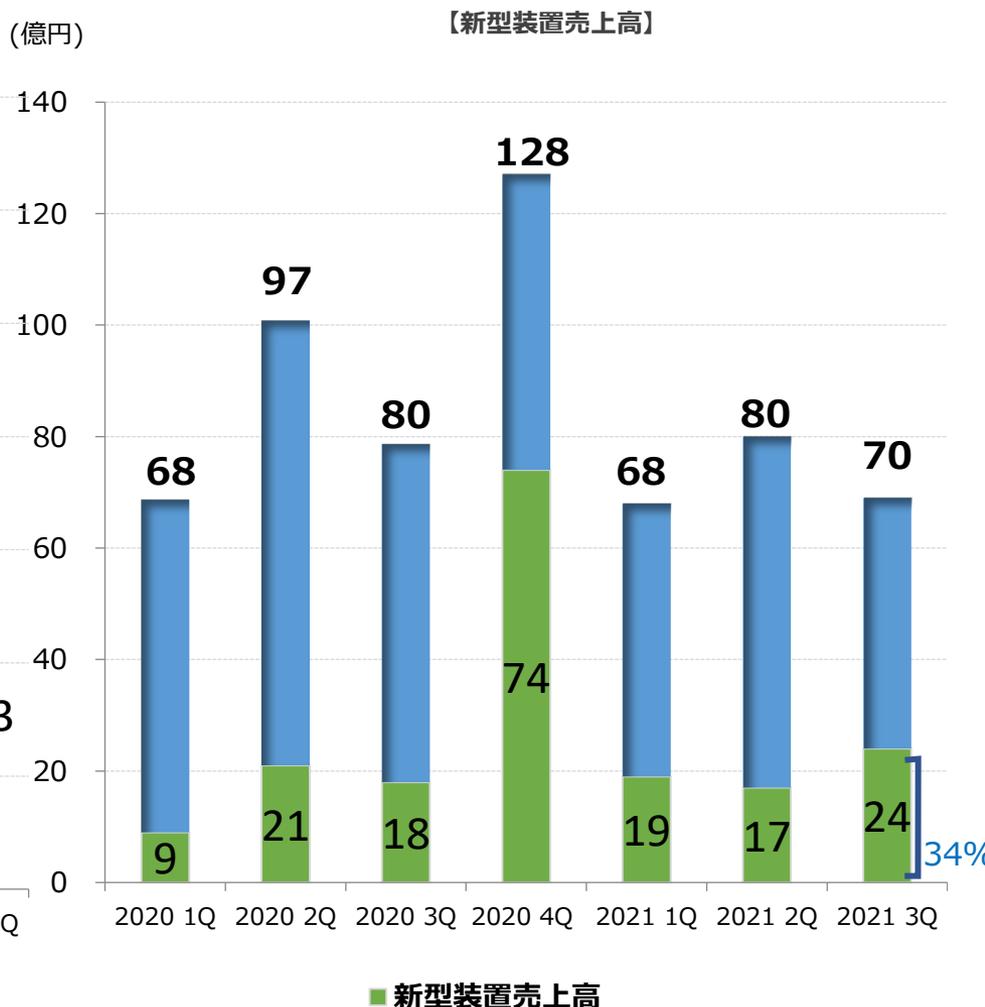
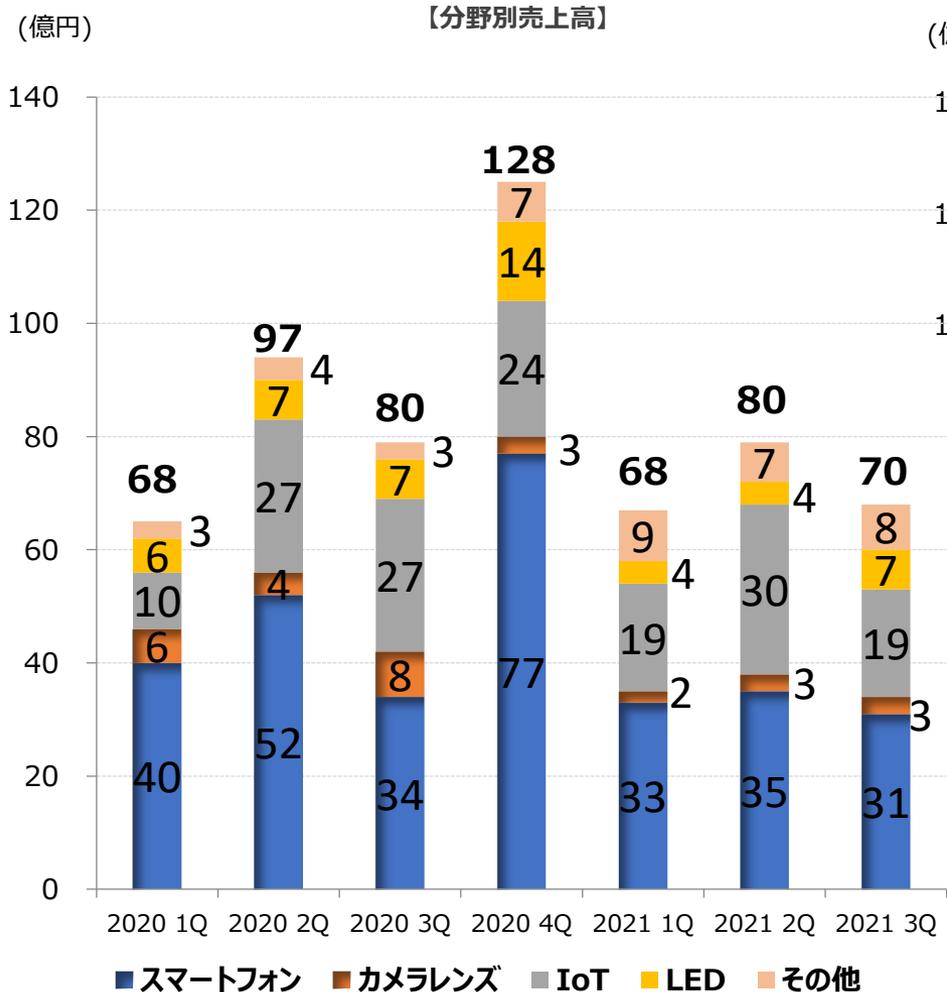
	2020年12月期 3Q累計	2021年12月期 3Q累計	前年同期比
売上高	246	220	△10.7%
売上総利益	98 (39.9%)	97 (44.3%)	△0.7%
販管費	42 (17.3%)	49 (22.4%)	15.6%
営業利益	55 (22.5%)	48 (21.9%)	△13.2%
経常利益	56 (22.9%)	53 (24.5%)	△4.6%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	42 (17.2%)	45 (20.6%)	6.6%
研究開発費	23 (9.6%)	25 (11.8%)	9.5%
設備投資額	7	8	18.3%
受注高	232	229	△1.4%
受注残高	310	244	△21.1%

(注) 括弧内は利益率を示す。

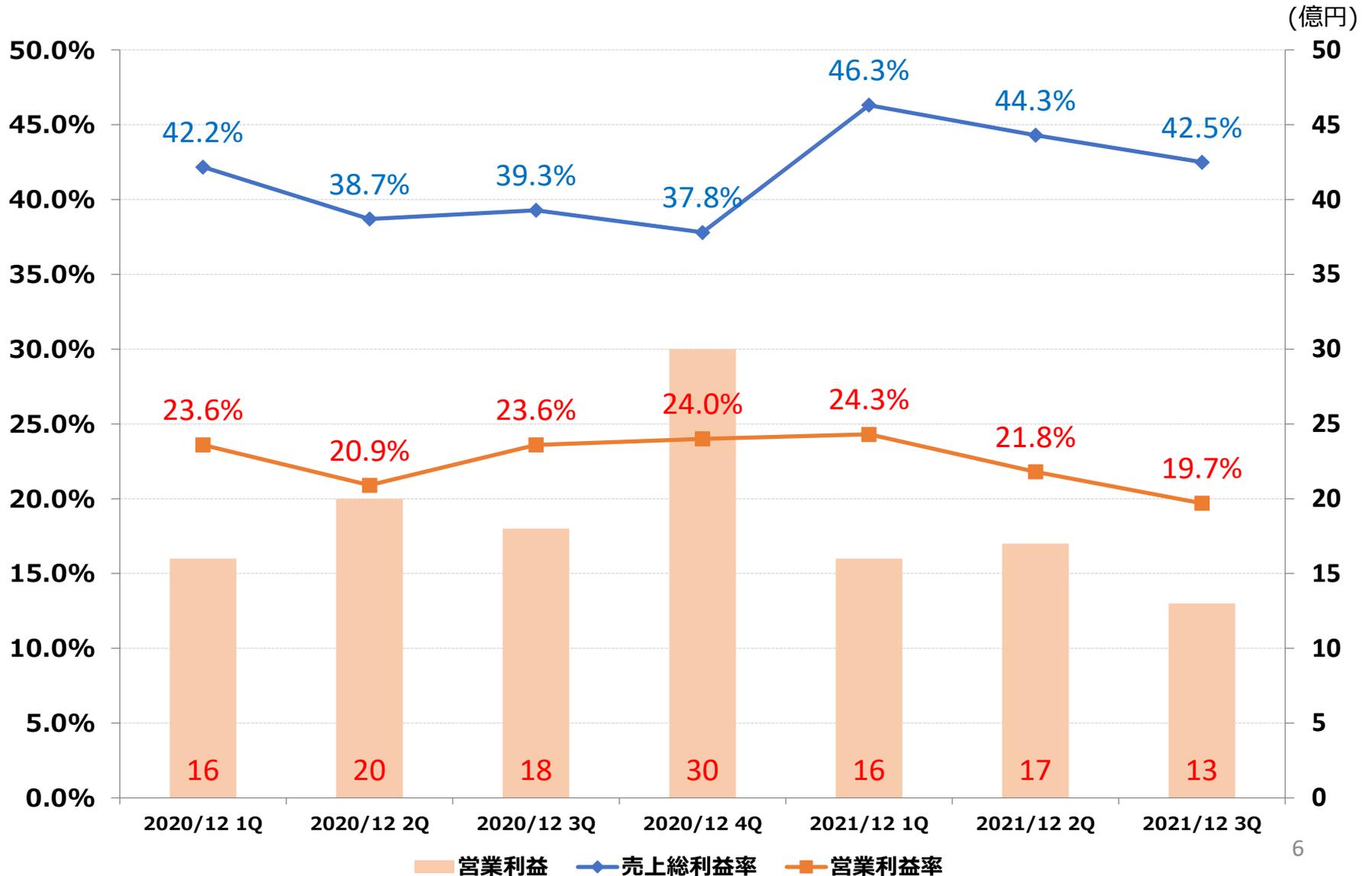
(億円)



2 売上高内訳推移 (四半期毎)



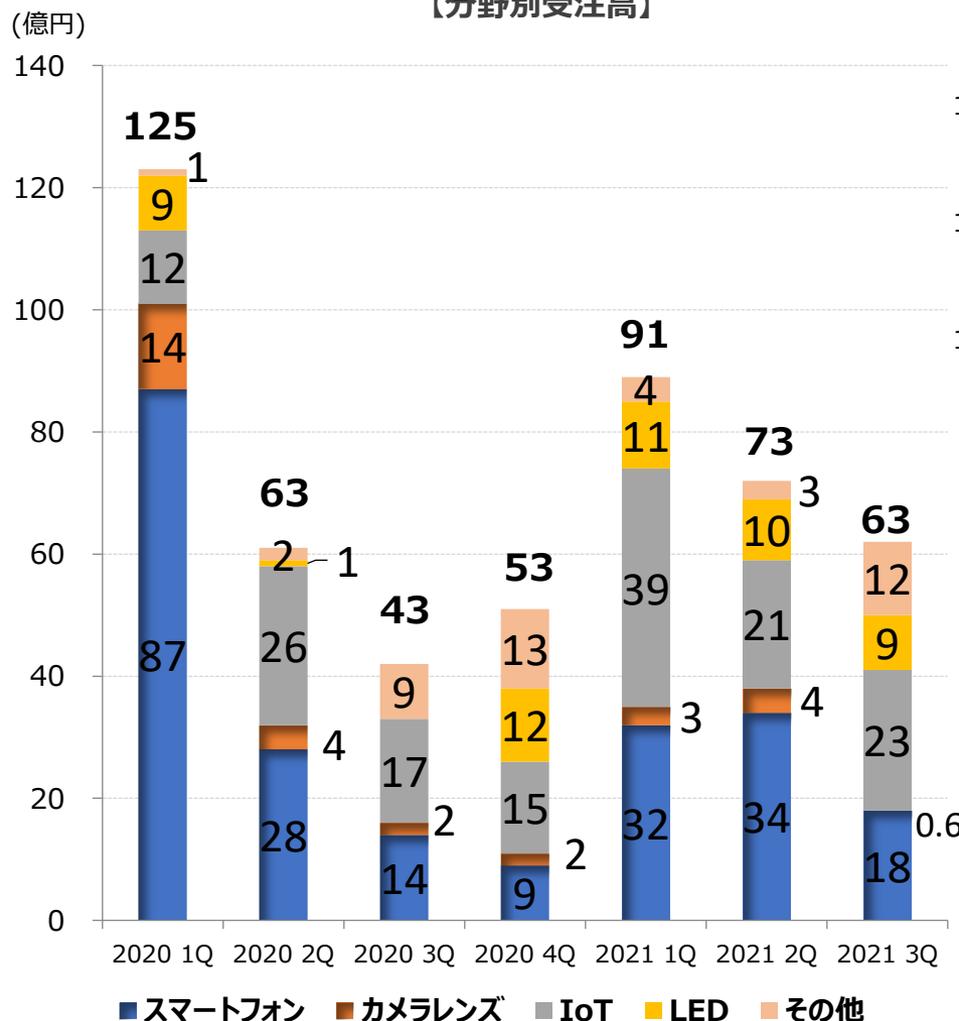
3 売上総利益・営業利益（四半期毎）



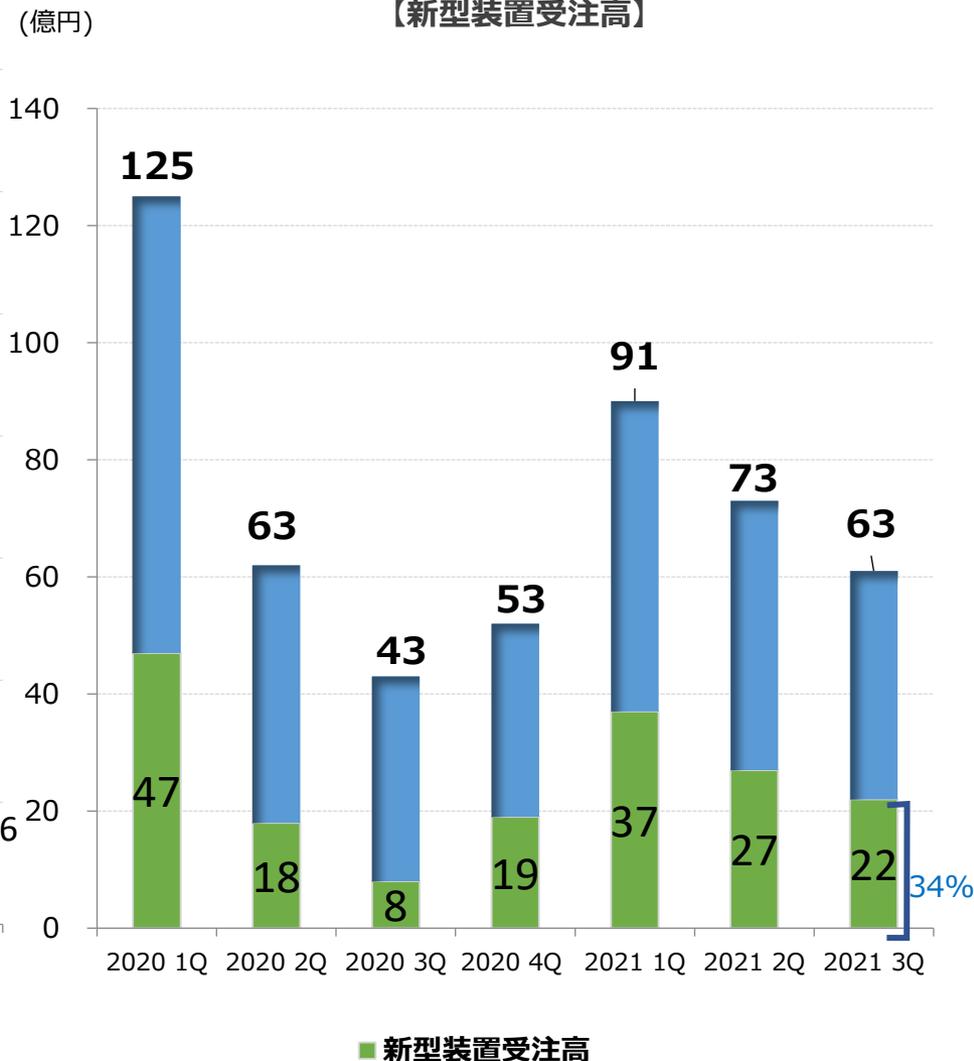
4 受注高 (四半期毎)



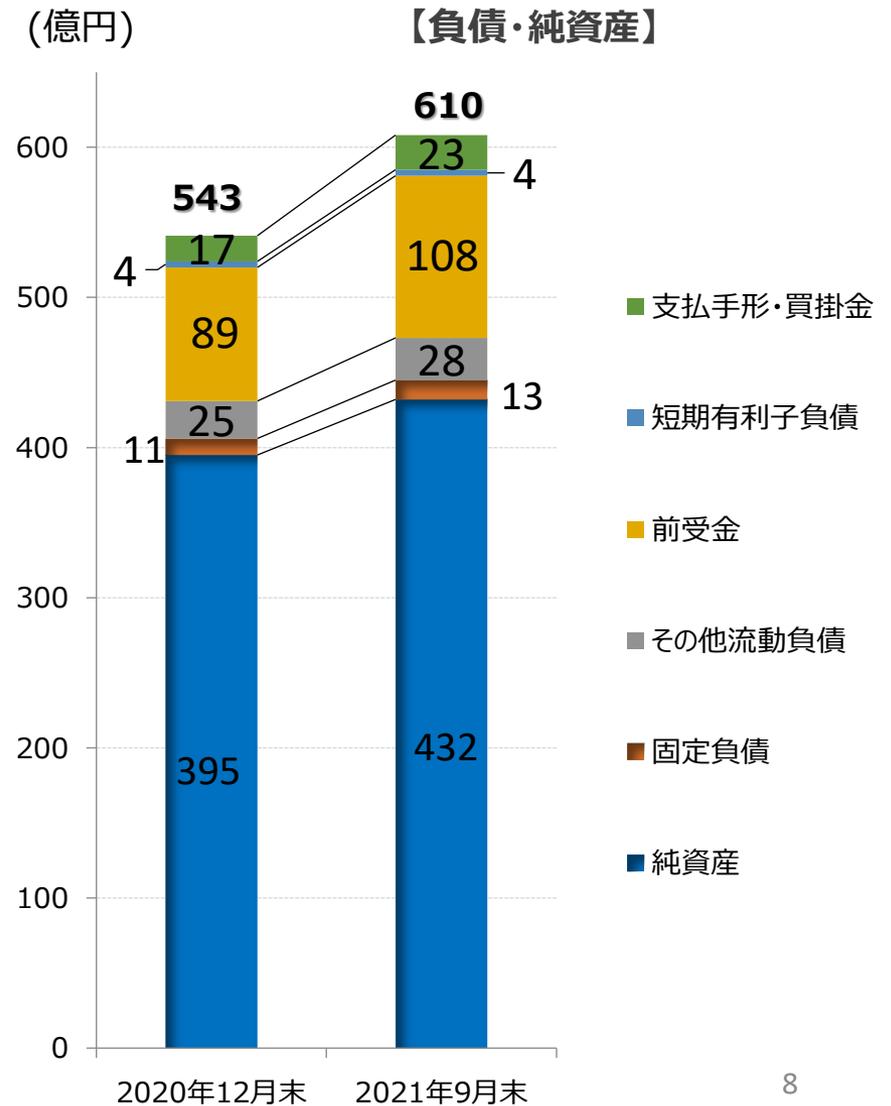
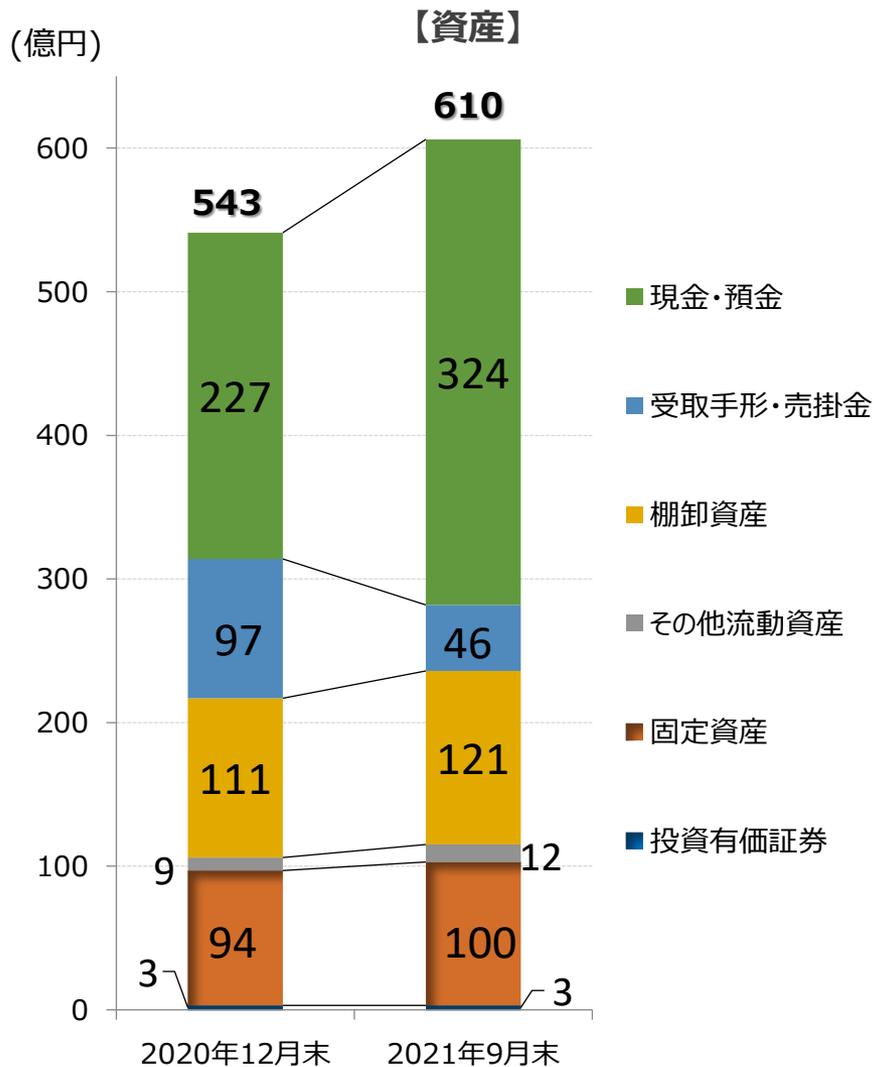
【分野別受注高】



【新型装置受注高】



5 連結貸借対照表 (2021年9月末)



6 業績見通し

- 世界的な半導体不足や新型コロナ蔓延等により、世界マクロ経済への影響が継続し、弊社顧客の設備投資需要は当初想定を下回り、業績予想を修正（8月24日）。
- 足元、世界的なワクチン接種の進展により、社会経済活動は回復傾向にある中、スマートフォン・ミニLEDを中心に、4Qの受注は、回復の方向に向かっている。
- 計画達成に向けて、売上計上に注力している。また、販管費は、年初計画から3億円削減を目指し全拠点で取り組んでいる。

(億円)

	2020年12月期 実績	2021年12月期 予想	前期比
売上高	374	303	△19.2%
営業利益	86	68	△21.2%
(営業利益率)	(23.0%)	(22.4%)	—
経常利益	86	71	△17.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	67	56	△17.6%
配当予想	50	50	—



Ⅱ. マーケット動向

1. 半導体光学融合（成長）+ 3D（差別化）
2. マーケット動向

1 半導体光学融合（成長） + 3D（差別化）

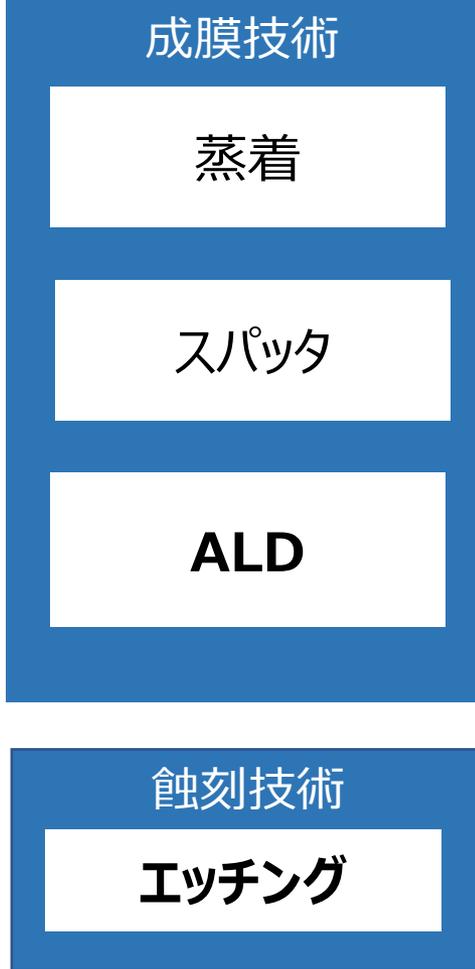
マーケット

 スマートフォン	約15億万台（2025年） ・機能高度化（広角レンズ、ディスプレイ、加飾）
 AR/MR	約16兆円（2030年） ・スマートグラス普及
 車載	・自動運転 ・センシング
 5G	基地局市場：約11兆円（2025年） ・5G普及
 ヘルスケア	・バイオセンサー普及

対象デバイス

- 光学デバイス**
 - 3Dレンズ
 - 3Dパネル
 - AR/AG/AS
 - 回析格子
- オプトロニクス**
 - Mini/Micro LED
 - レーザー
 - RFフィルター
 - パワーデバイス
 - CMOS Sensor
- バイオセンサー**
 - 電気化学センサー用電極
 - X線検知器用センサー

当社技術



3D対応

※市場予想は当社調べ

2 マーケット動向

 <p>スマートフォン</p>	<ul style="list-style-type: none">● 売上の中心はカメラモジュールと加飾。● 高解像度及び広角レンズ向けにALD受注が増加。
 <p>AR/MR</p>	<ul style="list-style-type: none">● 北米メーカー関連との取引が多い。● 東アジアメーカーからも問合せが増えている。
 <p>車載</p>	<ul style="list-style-type: none">● 車載カメラ、ヘッドアップディスプレイ、インストゥルメントパネル、センサー等多様化が進んでいる。
 <p>5G</p>	<ul style="list-style-type: none">● 光通信向け装置は、昨年に引き続き好調を維持。● RFフィルター関連は、来年の実用化に向けて開発中。
 <p>ヘルスケア</p>	<ul style="list-style-type: none">● 人々の健康と安心に貢献のため、バイオセンサーを国内大学と共同開発中。現在、顧客がCFDA認証を進めている。

当資料に記載された内容は、2021年11月9日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

【お問合せ先】

E-mail : ir-info@optorun.co.jp TEL : 03-6635-9487